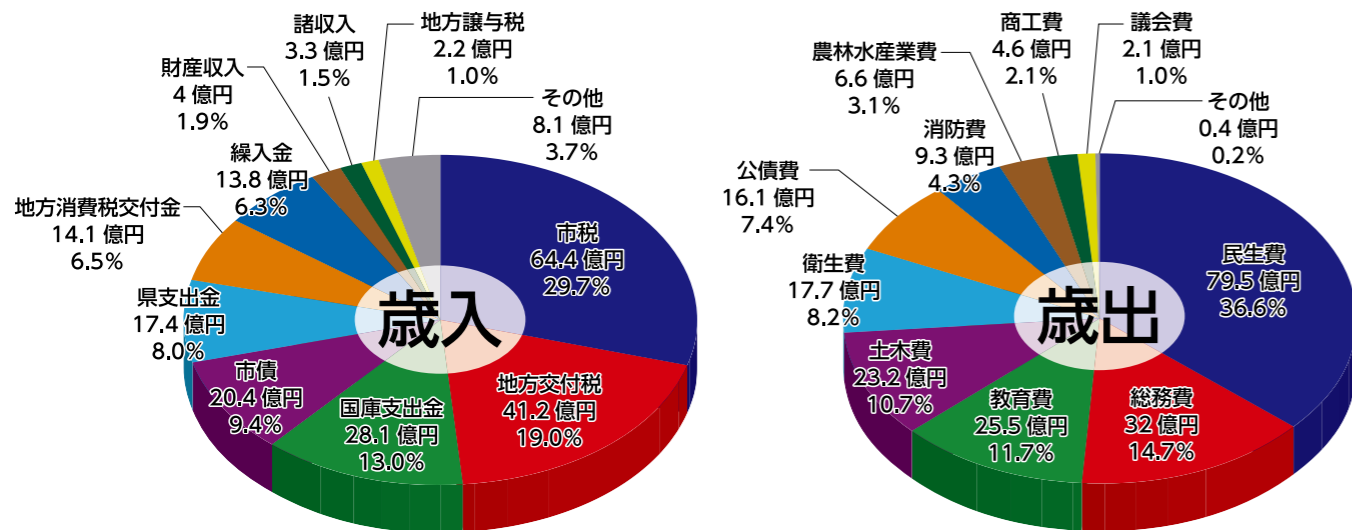


令和5年度 みどり市の 予算概要

3月議会において、令和5年度の予算が成立しましたので、その内容についてお知らせします。市ではコロナ禍の長期化やウクライナ情勢、突発的な災害など、社会情勢の変化を的確に捉えて、効果的な事業展開を意識した上で「コロナ禍からの回復」に向けた予算編成を行い、一般会計の予算規模を217億100万円としました。

問い合わせ先 財政課 ☎(76)0963

一般会計 予算総額 217億100万円 (前年度比 4.7%増)



第2次みどり市総合計画 基本政策別予算額

基本戦略	基本政策	予算額	前年度比
1 人が輝くまちづくり	1 健やかに生きる安心のまちづくり	82億752万円	3.5%
	2 人を育て文化をはぐくむまちづくり	19億5,185万円	10.5%
2 安全で快適なまちづくり	3 安全で安心して生活できるまちづくり	16億8,384万円	2.3%
	4 潤いある快適なまちづくり	9億9,690万円	16.3%
3 活あふれるまちづくり	5 質の高い利便性あるまちづくり	15億6,669万円	▲2.9%
	6 にぎわいと活力あるまちづくり	7億8,163万円	13.0%
4 自立と協働のまちづくり	7 市民と行政が協働してまちをつくる	2億6,425万円	6.7%
	8 自立した都市経営を実現する	34億4,043万円	7.6%
政策の総合推進		28億789万円	0.8%
合計		217億100万円	4.7%

※温泉施設整備事業、電話でバス・大間々笠懸路線バス運行管理事業などの増額により、前年度と比較して予算規模が拡大しています。

市民1人当たりの金額 (家計に例えると)

令和5年度の当初予算額を令和5年1月末現在の住民基本台帳人口(49,307人)で計算

収入 (今年度入る予定のお金)		支出 (今年度出る予定のお金)	
区分	家計	区分	家計
給料(市税)	13万円	医療費や保育料(民生費)	16万円
親からの仕送り(交付税など)	21万円	日用品(総務費)	6万円
ローンの借入(市債)	4万円	家の修繕費(土木費)	5万円
貯金の取り崩し(繰入金)	3万円	習い事や教材費(教育費)	5万円
その他(使用料など)	3万円	その他(衛生費など)	12万円
合計	44万円	合計	44万円

令和5年度 重点施策

○…新規事業、◆…継続事業、▶…事業拡充

①持続可能な都市基盤の構築

- ◆安全安心な道路の長期的な整備の推進・・・12億2,595万円
建設事業の工期の適正化や施工時期の平準化に取り組むとともに、高齢者や車いす使用者が円滑に利用できるよう歩道の有効幅員を確保します。
- ◆下水道と合併処理浄化槽のベストミックスによる汚水処理の推進・・・5億5,044万円
1)国庫補助を活用した集中的な事業推進
2)水環境クリーンアドバイザーによる普及促進体制の拡充
3)合併処理浄化槽の普及促進に向けた補助金制度の検討
- ◆地域バランスに配慮した機能集約のまちづくりと交通拠点の強化・・・1億1,590万円
地域バランスに配慮した、効果的な「まちのまとまり」の形成により、生活利便性の向上や地域経済の活性化を図るとともに交通拠点を強化し、少子高齢化に対応した「持続可能なまちづくり」を実現させます。
- ▶公共交通の利便性向上・・・1億1,743万円
定時定路線バスの導入など、公共交通の利便性向上により、高齢者や交通弱者の移動手段を確保します。

②誰にも優しいデジタル社会の実現

- ▶デジタル化の推進「誰一人取り残さない 誰にも優しいデジタル化」・・・7,783万円
デジタル化推進計画に基づき「市民生活の利便性向上」「デジタル技術を活用した地域活性化」「行政運営の効率化・省力化」「デジタル化実現のための基盤・環境整備」を進めます。

③公民連携による「稼げる」まちづくりの推進

- ▶新規就農者の獲得・・・160万円
- ▶農業振興によるまちづくり・・・1億316万円
省力化、高収益化を図り、稼げる農業の実現を目指します。
- ▶ジビエの取り組み・・・944万円
捕獲された有害鳥獣の利活用促進に向け、流通環境を構築します。
- ◆特産品創出事業・・・979万円
市を代表する特産品を創出し、市のイメージアップおよび外資の獲得による地域経済の活性化につなげます。
- ◆産業団地整備と企業誘致の推進・・・3,363万円
産業団地などの整備や、企業立地に対する奨励金交付・土地情報の提供などにより企業誘致を推進します。
- ◆リノベーションまちづくり事業・・・840万円
遊休不動産などを活用し、大間々のまちなかに小さな拠点を整備することにより、エリア価値を上昇させます。

特別会計

会計名	予算額	前年度比
太陽光発電事業特別会計	6,142万円	5.6%
鉄道経営対策事業特別会計	4,022万円	▲55.4%
国民健康保険(事業勘定)特別会計	57億912万円	▲0.9%
国民健康保険(診療所勘定)特別会計	1億633万円	▲4.4%
後期高齢者医療特別会計	6億9,261万円	4.4%
介護保険(保険事業勘定)特別会計	45億5,688万円	0.1%
戸別浄化槽事業特別会計	426万円	▲13.0%
農業集落排水事業特別会計	9,009万円	26.4%
企業用地整備事業特別会計	150万円	同額
富弘美術館事業特別会計	1億2,705万円	▲17.0%
競艇事業特別会計	1,660億3,731万円	▲0.1%

④ターゲットを意識した移住定住の促進

- ▶移住促進事業・・・112万円
プロモーション戦略の策定、移住支援員の配置など
- ▶移住支援金交付事業・・・1,260万円
子育て支援・支給予定金額を拡充します。
- ◆都市間交流事業・・・86万円
- ▶ふるさと思いやり寄附金特産品等贈呈事業・・・1,499万円
返礼品の充実により寄付を増やし、財源確保および本市のPRにつなげます。

⑤「みどり5つのゼロ宣言」実現に向けた取り組み

- 防災訓練事業・・・2億494万円
(下記4事業などを含む合計額)
総合防災訓練の実施、地域防災力の強化などを行います。
- 消防団の魅力向上事業
消防団に対する理解の促進、装備の充実などに取り組みます。
- 森林資源の循環利用と木質バイオマスの利用促進
市産材の循環利用や木質バイオマスの利用促進を図ります。
- 「立地適正化計画」の策定
まちのまとまりと公共交通網の形成による自動車排気ガスの減少を目指します。

⑥医療費無料化をはじめとした子育て環境の充実

- ▶高校生世代の医療費無料化・・・2,402万円
中学卒業までの子どもの医療費助成を高校生世代まで拡充します。
- ◆妊娠期からの伴走型相談支援・経済的支援・・・3,487万円
- ▶重層的支援体制整備事業(ヤングケアラー支援事業)・・・266万円
潜在しているヤングケアラーの把握を行い「待ち」から「届ける」ためのサービスを開始します。

⑦みどり市ならではの教育環境の整備

- 英語体験学習事業・・・433万円
MIDORI English Summer Camp(英語だけで生活する学習活動など)
- 体験学習事業・・・453万円
みどり市の施設・文化・自然を活用した体験学習を実施します。
- ◆学校給食費無料化の継続・・・3億9,439万円

⑧公共施設の計画的な管理の推進

- ▶公共施設個別施設計画事業の推進・・・8億6,349万円
公共施設を本市として適切な規模で配置し、安全性や快適性を向上させた価値ある資産を将来の世代へ引き継ぎます。

事業会計

会計名	予算額	前年度比
簡易水道事業 (①収益的支出 +②資本的支出)	2億3,332万円	▲5.5%
公共下水道事業 (①収益的支出 +②資本的支出)	17億6,078万円	17.5%

- ①…一事業年度の企業の経営活動に伴い発生する全ての費用
- ②…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良および建設改良に係る企業債償還金などの支出